

■日時:2023年1月25日(水)

15時00分~17時00分

(14時30分開場)

■会場:横須賀芸術劇場

ヨコスカ・ベイサイド・ポケット[小劇場]

主催:ヨコスカブルーテックコンソーシアム

共催:横須賀市

入場無料
事前申込不要
定員80名

Yokosuka Blue Tech. Symposium

ヨコスカブルーテック・シンポジウム

海洋都市推進に向けた共創事業

ブルーテック(Blue Technologyの略称)は海洋に関する技術を意味し、海洋環境が大きく変化している中、海の調査探索やIoT化・デジタル化に向けて注目を集めています。

近年、漁獲量の減少、海水温の変動、海洋生物にとっての「森」である藻場が消失する磯焼けなど多くの問題が発生している一方で、海は二酸化炭素を多く吸収することから温暖化の解決策や洋上風力発電という新しい発電方法など、課題解決の場としての海洋への期待も高まっており、ブルーテックの発展および推進が必要不可欠となっています。

海洋分野全般における技術・知見を有する企業・研究機関などにより構成される「ヨコスカ・ブルーテックコンソーシアム」主催のもと、海洋都市推進に向けた共創事業の発展に寄与すべく、本シンポジウムを開催いたします。

第一部

コンソーシアム会員企業によるブルーテックに関連する事業事例紹介

登壇者：JAMSTEC

(国立研究開発法人海洋研究開発機構)

日本海洋事業株式会社

株式会社マリン・ワーク・ジャパン

第二部

パネルディスカッション(テーマ:横須賀の海洋環境とテクノロジーの可能性)

登壇者：株式会社ウェストボックス 代表取締役 鈴木 修一郎

慶應義塾大学教授 古谷知之

横須賀市 課長 高橋 学

プログラム

14:30 開場

15:00 開会

ヨコスカブルーテックコンソーシアム代表

慶應義塾大学教授 古谷 知之 挨拶

概要説明：ヨコスカブルーテックコンソーシアム事務局

株式会社 フルトン 伊藤和徳

(司会進行：ドローンレビュー編集長 村山 繁)

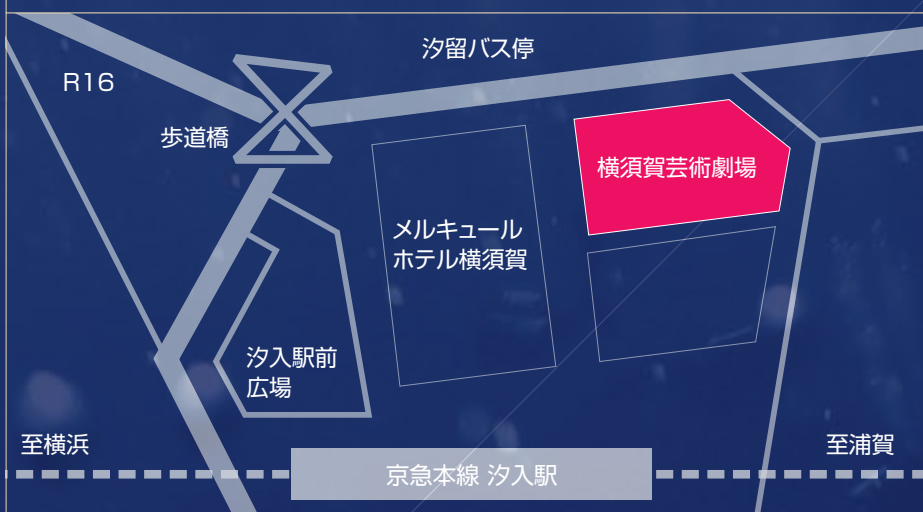
15:10 第一部

16:00 第二部

17:00 閉会

閉会后、小劇場ロビーにて来客者および登壇者による名刺交換会を実施

会場案内



問い合わせ先メールアドレス:yokosuka-office@fullton.ink

Yokosuka
Blue Tech
Symposium

ヨコスカブルーテック・シンポジウム

Global warming

Digitalization

Environment

Technology

Carbon dioxide